

仏国産凍結精液の購入に係る公募について

平成30年10月16日

I 公募概要等

1 公募業務名 「仏国産凍結精液の輸入」

2 目的

仏国から馬凍結精液を輸入し、凍結精液を利用した人工授精の受胎率の向上、競技用やセラピー用など用途に応じた適性を備えた馬の改良を目指します。

3 発注内容

(1) 仏国産馬凍結精液の輸入業務

(2) 輸入する精液は、仏国産の凍結精液で、高能力馬のもの 20 注入分と普及用の安価なもの 30 注入分のセットとします。

(3) 提案書の作成にあつては、種雄馬毎に複数のセット案を提案できるものとします。

(4) 上限価格はIV契約上限額とし、その契約額については、遠野市畜産振興公社渡しの価格とします。

4 履行期限 平成31年1月18日（金）まで

II 手続き等

1 参加条件

本業務に応募する場合、公益社団法人日本馬事協会馬輸入精液証明書発給規程第4条に定める輸入代理店の登録が必要となります。

なお、10月16日現在において当協会に輸入代理店登録を行っているのは、下記業者となっております。

- ・株式会社 かいと
- ・S F I A C

2 参加表明

本業務に応募する場合は、平成30年11月2日（金）までに下記担当部所に事前に連絡のうえ、必要書類の提出をお願い致します。

3 担当部所

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16

公益社団法人日本馬事協会

業務部（担当：山下）、電話：03-3297-5626、Fax：03-3297-5628

E-mail info@bajikyo.or.jp

4 公募内容の説明

本公告日から平成30年11月2日（金）までの土日祝日を除く、10時～16時30分（12～13時を除く。）の間、上記の場所において対応致します。

E-mailによる質問を希望する場合は、所在地、会社等の名称、担当者氏名及び電話番号を明記願います。

5 企画提案書類等の応募書類提出期限

平成30年11月14日（水）17時00分必着

III 提案内容の審査

1 提案書の内容は、「人工授精普及定着化専門委員会（以下「委員会」という。）」で審査します。

2 提案書を提出した者は、委員会において個別に提案内容を説明して頂くこととなります。

また、説明は30分程度で引き続き15分程度の質疑応答を行います。合計時間は入退出時間を含めて45分程度とします。

- 3 委員会の審査は、馬事畜産会館会議室において 11 月 21 日 15 時開始を予定しています。個別のプレゼンテーション開催時間は、別途連絡します。
- 4 審査結果は、審査終了後 10 日以内に応募者全員に連絡します。

IV 契約上限額

契約額は、消費税込み総額 6,500 千円以内とします。

V その他

- 1 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限ります。
- 2 委員会の開始時刻に遅れた者は、棄権とみなします。
- 3 提出された書類、作品案等は一切返却いたしません。
- 4 企画書及びデザイン案等本提案の応募に関する一切の費用は、応募者の負担とします。

事 務 連 絡
平成30年10月16日

輸入代理店登録団体
担当者 各位

公益社団法人日本馬事協会
参 与 中 山 清 秀

仏国産凍結精液の購入に係るの公募について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成30年度人工授精普及定着化事業において本年度購入する凍結精液の公募について、平成30年10月16日に当協会のホームページにて別添のとおり事業の公募をいたしましたので、お知らせいたします。

つきましては、応募される場合は、平成30年11月14日までに**公益社団法人日本馬事協会**あて**提案書**を送付いただきたく、よろしくお願い申し上げます。